

### (3) 熊谷市：市民で都市の楽しさを演出する街

#### ①現況と課題

熊谷市では広い歩道を持つ幹線道路が整備され、恵まれた公共空間を持つ中心市街地が広がっている。中心市街地の細街路についても、カラー舗装や電線の地中化、用水路の整備などが進められ、快適な空間が構成されている。このような空間を活かし、空き店舗や空き地も活用して、賑わいのある中心市街地として再生することが課題である。

#### ②狙い

熊谷市の街路環境は、市街地整備への努力の積み重ねの結果、きわめて充実したものになっている。このような充実した公共空間を活用して、市民の演出による楽しい街づくりを進め、熊谷のホスピタリティの向上と中心商店街の振興を図っていく。

#### ③対応方針

##### 1) 高齢者の活動の場としての公共空間

これまでの商店街の活性化の取り組みは、市役所をはじめとする行政と商店街によって専ら行われてきた。団塊の世代のリタイアの時期を迎えるに当たり、この世代をはじめ広範な市民との参加・協同による街づくり、とりわけ公共空間の演出等の有効活用を推進し、都市の顔としての中心市街地の再生を図っていく。

##### 2) 公共空間演出の方向

JR 高崎線と国道 17 号に挟まれた熊谷駅北口の中心商店街は、それぞれ個性的な街路によって構成されている。これらの個性を活かした演出の方向としては、以下のようなものが考えられる。これらの街路において、歩車道の棲み分けをより一層明確にするとともに、道路占用許可等の円滑化を図ることが望まれる。

##### ○星川通り

テーマ:水辺を活かした「和風」街路

演出要素:和風の店構え、縁台、のれん、番傘、盆栽、日本の伝統色による色彩統一

水辺のアヤメ、軒先縁側空間

店舗商品:和菓子、茶、人形、和服小物雑貨、伝統工芸品

##### ○駅前横断通り

テーマ:飲食の集積を活かした「グルメ屋台」街路

演出要素:屋台、縁台、オープンカフェテラス、ワゴンセール、世界の屋台店舗

店舗商品:懐かしい飲食、珍しい飲食、気軽な飲食、こだわりの飲食

### 3) 空き店舗、遊休地の暫定活用

空き店舗や遊休地については、リタイア後の高齢者のチャレンジの場として暫定的な活用を図り、開業のためのインキュベータ♦として活用する。

○星川通り（四季折々に、参加型のイベントを開催する）

春:各店舗で通りに向けたひな人形かざり

夏:アヤメ等、水辺の花まつり

秋:伝統工芸祭り(自作品展示販売)

冬:食文化まつり(抹茶と和菓子、伝統料理)

○駅前横断通り（四季折々に、参加型のイベントを開催する）

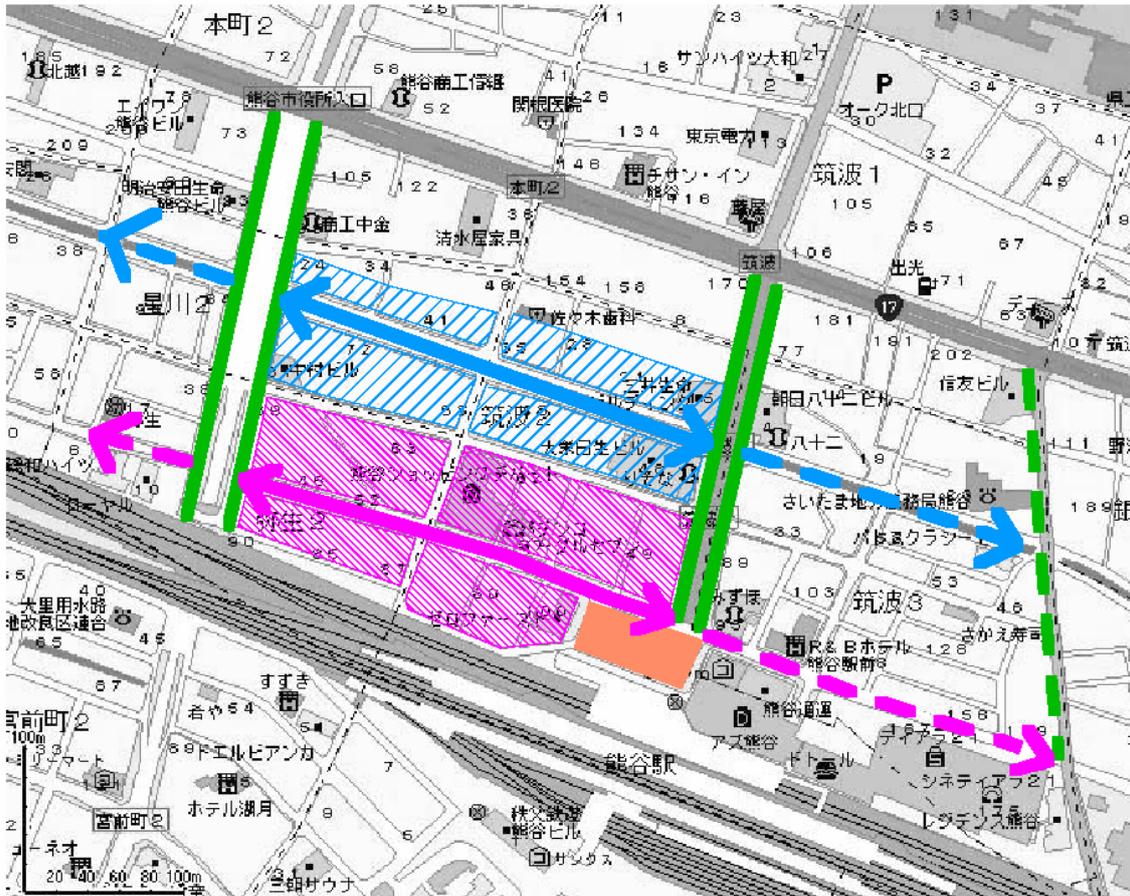
春:屋台製作体験イベント

夏:店開き実習コンテスト

秋:屋台芸術祭(屋台の芸術性を競うイベント、コンテスト)

冬:照明演出祭り(年末年始の夜景を演出するイベント、コンテスト)

図表 熊谷市ケーススタディ



■公共空間演出 <個性化>

①用水路通り

テーマ：水辺を活かした「和風」街路  
 演出要素：和風の店構え、緑台、のれん、番傘、盆栽、日本の伝統色による色彩統一  
 水辺のアヤメ、軒先縁側空間  
 店舗商品：和菓子、茶、人形、和服小物雑貨、伝統工芸品

②駅前横断通り

テーマ：飲食の集積を活かした「グルメ屋台」街路  
 演出要素：屋台、緑台、オープンカフェテラス、ワゴンセール、世界の屋台店舗  
 店舗商品：懐かしい飲食、珍しい飲食、気軽な飲食、こだわりの飲食

■空き店舗、遊休地の暫定活用

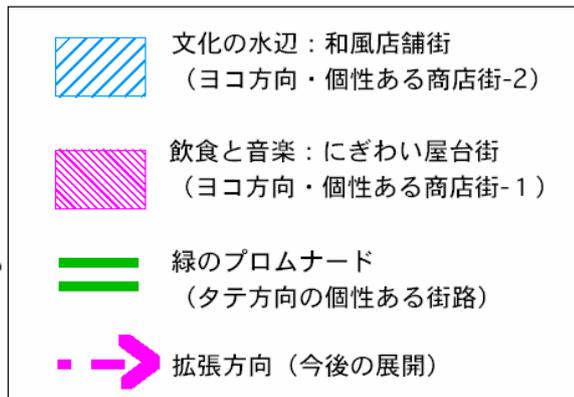
<チャレンジの場、開業のためのインキュベータ>

①用水路通り

(四季折々に、参加型のイベントを開催する)  
 春：各店舗で通りに向けたひな人形かざり  
 夏：アヤメ等、水辺の花まつり  
 秋：伝統工芸祭り(自作品展示販売)  
 冬：食文化まつり(抹茶和菓子、伝統料理)

②駅前横断通り

(四季折々に、参加型のイベントを開催する)  
 春：屋台製作体験イベント  
 夏：店開き実習コンテスト  
 秋：屋台芸術祭(屋台の芸術性を競うイベント、コンテスト)  
 冬：照明演出祭り(年末年始の夜景を演出するイベント、コンテスト)



にぎわいをつくる、自ら楽しむ活動



フリーマーケット（空き地利用も可能）



まちかどコンサート／リハーサル



チャレンジ屋台



夜景の演出

和風を活かした活性化活動



伝統を感じさせる演出



街路に向けた手作りの装飾品

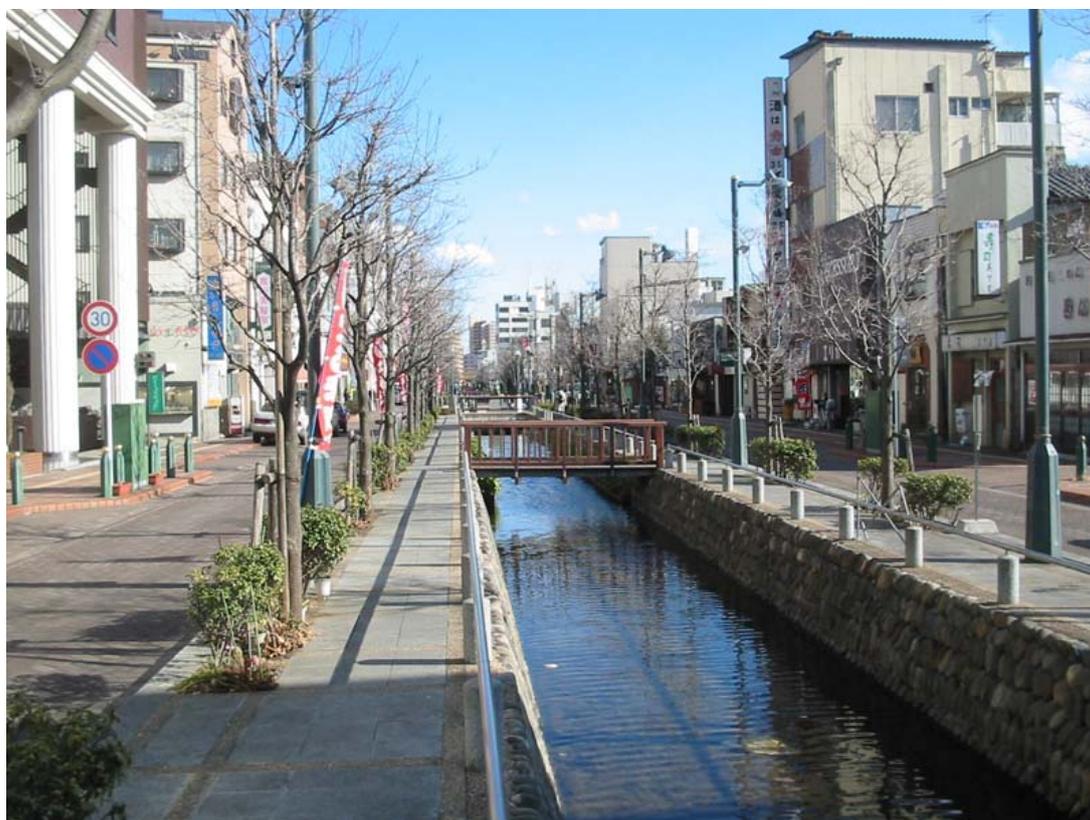
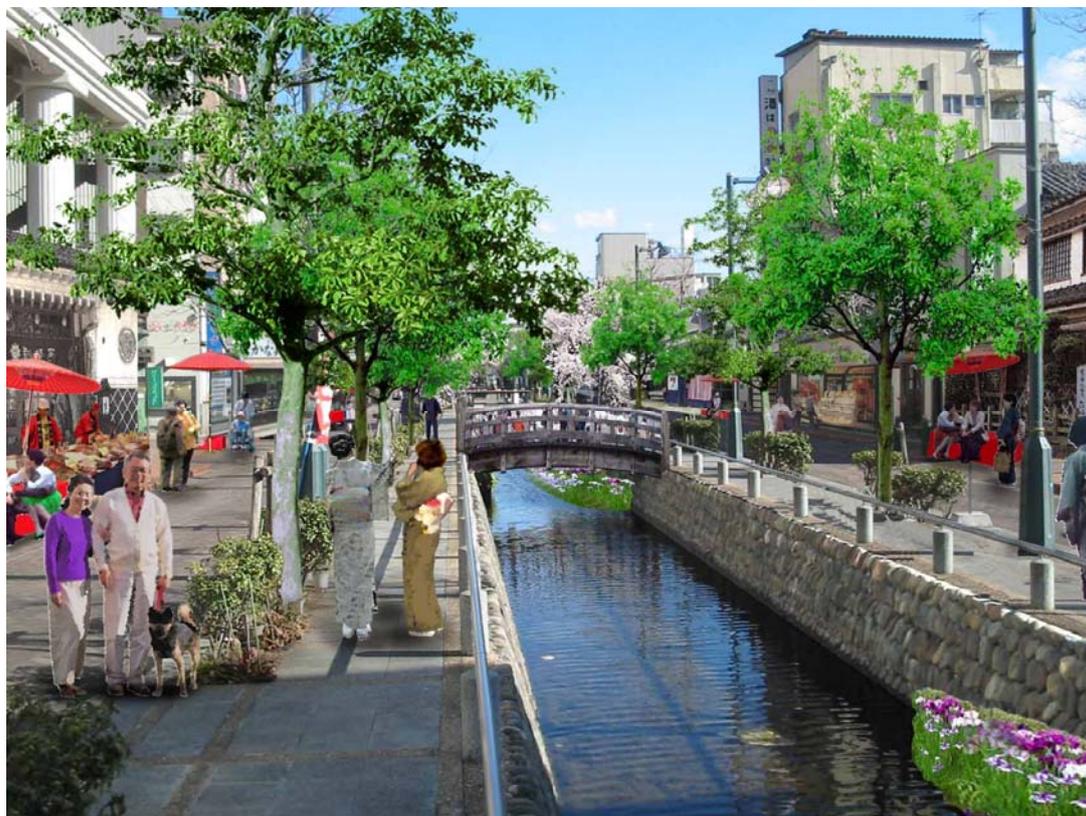


空き店舗のコミュニティ講座



懐かしい移動店舗へのチャレンジ

図表 文化の水辺 現況と整備イメージ（上図：整備イメージ 下図：現況）



図表 参考となる事例

事例テーマ	事例
民間活力の活用による地産地消活動	○埼玉県熊谷市(道の駅めぬまを拠点とした民間活力による集客) (P.393)
民間活力の活用による中心市街地活性化	○千葉県柏市(ストリートパフォーマンスの活用) (P.394) ○北海道帯広市(屋台ネット事業「北の屋台」) (P.395)
市民が主体となった文化イベント	○群馬県高崎市(高崎映画祭の実施) (P.396)
文化(音楽)の発信による市民主体の地域づくり	○埼玉県熊谷市(熊谷を熱くする会等、地域プロデューサーによる仕掛け) (P.397)
リタイア層による文化創造・発信事業	○埼玉県 彩の国さいたま芸術劇場における高齢者劇団の公募 (P.398)
チャレンジショップの展開	○富山県富山市(シニア向けチャレンジショップ「西遊房」) (P.399)

注 : 各事例の具体的な内容については、「参考2」を参照

#### ④整備の手順

ここで提案した活動や演出は、商業者や市民などの合意が得られた場所で、自由に展開していくことがポイントであり、成果を隣接の場所でも展開し、商店街全体に活動を広げていくことが求められる。

図表 工程表

事業名	1期	2期	3期	備考
1 道路空間(水辺)の活用 第1区間 第2区間 第3区間	←→	←→	←→	
2 空き敷地、空き店舗の活用 (ポケットパーク、屋台広場、 チャレンジショップ、フリー マーケット等) 第1区間 第2区間 第3区間	←→	←→	←→	

#### ⑤事業主体及び事業費

官民の役割分担及び公共事業に関する事業費は以下のとおりである。

図表 事業主体と事業費

事業名	公共	民間	事業量	事業費 (百万円)	備考
1 道路空間(水辺)の活用	※	○			
2 空き敷地、空き店舗の活用 (ポケットパーク、屋台広場、 チャレンジショップ、フリー マーケット等)	※	○			

※協議会(商業関係者、市民、行政)の開催、活動主体(NPO等)の設立支援。